



「住医学研究会」は、「健康を考えたらこの建材は使えない!」「この建材は安全で長持ちするのか」と、家づくりの現状に疑問を抱いた設計事務所や工務店が全国から集まり、医師や大学教授の協力のもと、住む人の健康を追求するために誕生した住宅業界の研究機関です。



「^{ゼロ}0宣言の家」とは、生涯を過ごせる健康に良い建材を追求し、日本家屋の伝統工法に学んで誕生した本物の家造りです。床、天井、ドア、階段、棚板やカウンターにいたるまで天然無垢材に囲まれた気持ちよさは格別。木の穏やかな香りには癒やしの効果もあります。また、調湿性に優れたクアトロ断熱によって体感温度が一定に保たれた快適な空間は、夏涼しくて冬暖か。さらに、テラヘルツ加工技術を用いることで、有害化学物質や家を短命化する材料が排除され空気が浄化されます。まるで滝のそばにいるようなすがすがしさを感じます。

ダンスアーティスト・コレオグラファーの木野正人さんにインタビュー！

キレのあるダンスが魅力的な木野正人さん。「0宣言の家」や住医学研究会が推奨するグッズに出会われて感銘を受け、ご自身のライフスタイルにも取り入れていらっしゃいます。体脂肪率5%！カッコいいBODY！健康を大切にされたライフスタイルが活躍の秘密だそう。アーティストとしての素晴らしい感性をお持ちだからこそ、「0宣言の家」の良さを感じていただけたと思います。「0宣言の家」との出会いや、セミナーを通して感じたことを伺いました！



Masato Kino meets Daengert-no-ie

「0宣言」との出会い

会員工務店の大井建設さんの冊子を見て知ったのですが、電磁波のことなど上手に分かりやすくまとめられていて感動したのが最初です。

「0宣言の家」のどんなところに興味を持っていただきましたか？

僕が歌やダンスの為にベストなコンディションを求め続けているように、1番人間にとってベストな環境を作ろうとしていることに共感し喜びを感じたところがスタートであり、また、それが全てです!!

電磁波に何か感じることはありますか？

携帯電話で話すと耳に当てている方の頭が痛くなり、持っている手が痺れ、首から肩がバリバリとなったぐらいがスタートかな？その後、扇風機やエアコンをつけてる部屋にいと自分のエネルギーが失われていく感じが分かり、他のことではない独特の体の感覚がありました。

バックストームを使用してみてもいいですか？

〈エピソード①〉まず、初日ですね。枕元に置いて寝てみたんです。そしたら翌朝、目覚めた時の頭の中のスッキリ感、軽さを感じ、ビックリしたんです。改めて、電磁波を受けやすかった自分の体質を思い知らされました。食べ物を選んで自分の体をケアしていくことと同じく、環境から受けているストレスからも自分をマネジメントしていく必要さをものすごく感じましたね。
〈エピソード②〉新幹線に乗って、当日移動、本番という日は必ずといっていい程体が怠く、重く、エンジンかかるのに時間を要したものです。しかし、バックストームを持って乗ってみると、目的地に着いても体は怠くなく軽いのです。いつもの様子としてよく覚えていた感覚なのでその違いに驚かされました！

ミナミシール・ペンダントなど電磁波対策グッズを使用してみてもいいですか？

スマホを触る時は必ずCMCペンダントは付けています。ミナミシールももちろん貼っています。今まで携帯電話でYouTubeなど動画を見てると10分ぐらい過ぎると、もう具合が悪くなって見られませんでした。今は手に持って見ても全然平気になりましたね。以前でしたら手が痺れて持っていられませんでした。

デビュー当時からずっとカッコいいスタイルを維持されていますが

健康のために気をつけていることや秘訣を教えてください！

- ①体の構造を理解して適した動かし方をする
 - ②自分の体質に合った食物を探り、摂取すること
 - ③体を鍛えるのではなく、整える為のトレーニングを行うこと
- この3つですかね。つまり、『姿勢』『運動』『食物』これです。

家づくりセミナーに参加してみてもいいですか？

とことん真実を知り、ベストを目指したいという僕の趣味に対してドストライクでした!!(笑) ハイパフォーマンスをする為に自分をどこまで作り上げられるか？というのが僕の遊びでもあり、とっても面白いこと!!澤田先生の話はそれらを満たしてくれて、どんどん引き込まれていきました。商業的な考え方も、そこを中心となれば必要な世界かもしれません。しかし、僕の中心はできるだけベストな情報を仕入れ、人間の可能性を体現してみたい!という欲求です。芸能人として、普通じゃないな!というのをお見せして、勇気や希望を与えるのが使命で、いろんな魅せ方がありますが、僕は体や動きのクオリティを通してメッセージを送るのがその証と捉えています。人間だけでなく、空気や水はもちろん、微生物から草木、鉱物、もっと言うなら存在する全てのものが運命を共有している一つの大きなボディとして共存してしていると、再度、先生のセミナーや「0宣言の家」の説明を大井建設の池田社長にお聞きして、確認できたことが大きかったですね。

池田社長のものづくりは、ものだけでなく、お施主さんの為に何がベストか?を考え行動し、また、お施主さんを思い、涙を流すことができる本物です…。澤田先生も自分の中から湧き起こった疑問や情熱を世間のものに負けず、貫き続ける勇敢な宝物である人材です。芸能のプロフェッショナルを目指す男が、2人の本物に出会い、教えたかった…本当に感謝しています。お2人だけでなく、この住医学という、人間のよりよい環境を目指し、歩き続ける皆さんに拍手を送り、また、お礼の気持ちでいっぱいです。

「Professional among professionals」

プロフェッショナルとは…究極の美意識!!と僕は答えます。その為に、これからたくさん教えてください!

0宣言サイコーです!プラスでもなくマイナスでもなく、ゼロが無限に最強ですから…完

ダンスアーティスト、コレオグラファー
木野正人(きの まさと) プロフィール

1968年生まれ。静岡出身。
1986年、ジャニーズ事務所に入所。
1988年『欽きらリン530!!』(日本テレビ系)の電話番号ダンスで脚光を浴び、9月にCHA-CHAのメンバーとして『ビギニング』でデビュー。マイケル・ジャクソンのバックダンサーを目指し、1990年5月にCHA-CHAを脱退。アメリカにダンス留学する。1993年『NAACP(全米黒人地位向上協会)イメージ・アワード』でソロのシルエットダンス『MJ History』を披露。2007年『マイケル・ジャクソンVIPパーティー』では、独自のマイケルリミックスを踊り、マイケル本人から称賛される。現在も体脂肪率5%を維持した肉体で定期的にライブを開催。

▼木野正人公式サイト



スタッフTwitter▲